

福島県立郡山北工業高等学校

前身校 県立郡山工業高校(S19~52)/県立郡山西工業高校(S38~52)

同窓会報 第72号 2022



CONTENTS

会長あいさつ・校長あいさつ	2
支部だより・新会員のことば	3
母校近況	
北の駿馬たち	4・5
生徒会だより、大会成績報告	5
進路状況	6
令和2年度 決算報告	7
令和3年度 ご協力者芳名簿	
北工この1年	8

最新情報はこちらから

郡山北工
ホームページ



定期総会のお知らせ

令和4年度定期総会を下記のように開催いたします

- 日 時／6月25日（土） 午後5時00分より 総会（予定）
午後5時50分より 懇親会（予定）
- 会 場／ホテルハマツ 郡山市虎丸町3番18号 ☎ 024-935-1111
- 会 費／6,000円（令和3年度卒業生は3,000円）

※感染症対策に伴い変更の場合もございます。

※詳細については同窓会HPもしくは事務局へお問い合わせ下さい。

同窓会事務局（郡山北工内） ☎ 024-932-1199 FAX 024-935-9849

※参加される方は事前に同封の振込取扱票を利用して参加費を納入して下さい。

ゴルフコンペのご案内につきましては、4月以降にホームページ上でご案内いたします。

- ◆ 発行所 福島県立郡山北工業高等学校同窓会
- ◆ 発行人 添田 善一郎
- ◆ 発行部数 18,000部
- ◆ 発行日 2022年2月28日（月）

- ◆ 事務局
〒963-8052 福島県郡山市八山田二丁目224番
☎ 024-932-1199 FAX 024-935-9849
E-Mail dousou.koriyamakita-th-gr@fcs.ed.jp

役員会及び幹事会を何度か開催して総会を中止せざるえなくなってしまった案件や今後の活動のあり方などを協議してまいりました。また、各支部長の承認のもと、総会の書面決議をさせて頂き、前年度は総会を開催するに至りませんでした。年に一度の再会を

のづ
新聞
ケー
弓道
バレ
母 た
うな
生の
ませ
て一
命な
にパ
たく
の苦
了し

校の後輩達も運動部
ラ・ボーリー部・ソフトボーリー部
選手部・山岳部・スピーディー部
ト部・文化部も写真
部門（報道委員会）
くりコンテスト（情

新しい成長の礎となる年」という意味するように言われております。前年同様に我慢の日常生活が続く日々が続いておりますが、新しい生活様式の実践の中で3回目のワクチン接種が始まりました。今後の同窓会の活動・総会につきましてもコロナ禍の状況を見極めながら開催の可否を判断して来る六月の総会にはこの状況を乗り越えて開催したいと考えております。どうぞ皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

最後に会員の皆様方のご健康とご活躍を心よりお祈念申し上げ挨拶といたします。

月にまん延防止等重点措置が実施されるなど収束の見通し立たず、教育活動も大きな影響を受けました。そのような中においても、生徒達は集中して学習や部活動に取り組み大きな成果をあげましたので主なものについて紹介させていただきます。

今年度は、全国高校総合体育大会（インターハイ）が開催され、本校からはバレーボール部、ソフトボール部、弓道部、山岳部が全国大会に出場し、弓道とバレーボールは予選を勝ち上がり、決勝トーナメントまで進出しました。

弓道については郡山北工業高校となつてから初出場の快挙

て、春高バレー全国大会初勝利という新しい歴史を刻んでくれました。始業式・終業式は今年度も、放送で実施することが多かつたのですが、生徒には、地道に努力を重ねること、周りへの感謝の気持ちを忘れないで行動すること等、話をしました。今後も社会に貢献できる創造力豊かな生徒を教職員一丸となつて育成してまいりたいと考えておりますので引き続きご指導・ご支援をお願いします。

最後に、同窓会の益々の発展と同窓生の皆様のご健勝をご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。



会長あいさつ
「継続は力なり」

同窓會會長 添田 善一郎

術部)・ジャパンマイコンカラーラリー(電子部)が全国大会へ出場し、日頃の練習の成



校長あいさつ
「ご挨拶」

校長 鈴木 稔

校長あいさつ
「ご挨拶」

東京支部の活動もコロナの影響で休止状態になつておりますが、役員会の開催がリモートでもメーリルでもできるようになれば再開に向け協議して行きたいと思っております。



していきことができればと思いま
す。コロナウイルスの感染が第一
波から変異を繰り返しあらゆる
人々に、大変な負担と苦痛を与える
ようになりました。

世界的なウイルスの第六波の感
染力は従来の数倍も急速な感染の
速さを呈しているようです。社会生
活に欠かせないエッセンシャル
ワーカーの確保にも影響が出てき
ております。

特に高齢者や青年層へのワクチ
ン接種、飲み薬などが急がれてお
ります。三密防止や感染恐れのあ
る行動を慎み鎮静化につながるよ
うにしばらく辛抱いたします。

令和4年新春を迎えるにあたり同窓会員の皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念いたします。また、新たな希望とともに不安を持ちながら新入会された会員の皆さん、同窓会メンバーになられたことを喜んでお届けします。



東京支部

東京支部長
谷津 将康

支部だより



水戸支部

水戸支部長
橋木 二郎



日立支部

日立支部長
丸山 正一

えられます。今後の新たな支部活動を進めていくにあたつても、何とか今年は支部総会を開催し、会員同志の情報交換、母校及び同窓会本部とのパイプ役など、支部としての新たな役割を担う年にしていきたいと考えております。

最後になりましたが、母校とともに窓会の益々のご発展とご繁栄を、そして関係する皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

一方では、日立支部を取り巻く状況の変化は激しく、日立地区の最も大きな工場であつた日立工場の会社そのものの状況変化が進んでおり、従来の会社組織に頼つた同窓会の連絡網が難しい状況になつてしまひました。

コロナ禍でも状況変化は確実に進んできました。コロナ禍になり新しい生活様式の実践ということも、従来とは異なる新たな取り組

令和4年の新しい年を迎える、同窓会員の皆様、日立支部会員の皆様には、ご健勝のことと、心よりお慶び申し上げます。

新会員のことば

化学工学科 鈴木 菜穂

令和3年度		同窓会会長賞	
機械科	電子科	機械科	本馬野
1組	1組	2組	平野
情報技術科	建築科	吉田	拓実
化学工学科	化学工学科	佐藤	海斗
機械科	機械科	佐藤	一貴
2組	1組	大内	桂太
電気科	電気科	大山	琢充
電子科	電子科	渡邊	愛華
情報技術科	情報技術科	山田	琉斗
建築科	建築科	佐藤	昌英
化学工学科	化学工学科	根本	貴太郎
令和3年度		クラス代表幹事	

AR 印刷だけではもったいない!
拡張現実 印刷物にスマホ・タブレットをかざすだけで動画再生
と印刷でもっと伝わる!

無限の可能性を秘めたAR[拡張現実]の普及で印刷の価値
が見直されています。広告・販促とARの組み合わせのこと
なら、ヨシダにお任せください。

担当…三高(北工二期 電気科卒)

●総合印刷 ●マルチメディア ●ビジネスソリューション

**株式会社
ヨシダコーポレーション**

〒963-0724 福島県郡山市田村町上行合字北川田2-1
TEL: (024) 942-0005㈹ FAX: (024) 942-2233
URL: <http://www.media-yoshida.co.jp>

ビル総合管理・
総合エンジニアリング 株式会社 東北セイワ
代表取締役 森田 明孝

本社／福島県郡山市堤三丁目186番地
TEL 024-952-8355 FAX 024-952-8377
E-mail:t-seiwa@topaz.plala.or.jp
<http://tohoku-seiwa.co.jp>

ビル総合管理
建築物設備管理保全業務
消防防災設備保守管理・工事
特殊建築物調査／建築設備検査
建築物環境衛生管理業務
水道工事／管工事
冷暖房機器保守管理・工事
空調機器保守管理・工事
省エネルギー工事
節水システム販売・工事
防犯設備／住火災警報器
造園設計施工

 電気設備工事・設計・施工
ぐんでん 株式会社 郡山電機製作所

特集

飛躍!! 北の駿馬たち 2022

本年度、同窓会では
全国大会出場に激励金を
13件贈呈しました。

「5年ぶりの春の高校バレー出場」

バレーボール部顧問 飯沼 康太

第74回全日本バレー・ボーラー高等学校選手権大会
福島県代表決定戦

◆令和3年11月24日(水)～25日(木)

〔準決勝〕郡山北工 2-10 相馬

〔決勝〕郡山北工 2-10 光南

※5年ぶり4度目の春高バレー出場

第74回全日本バレー・ボーラー高等学校選手権大会
春の高校バレー
（2回戦）郡山北工 2-10 東京学館新潟（新潟県）
（3回戦）郡山北工 0-2 崇徳（広島県）

今年度、福島県内の大会で1

セットも落とすことなく完全

優勝という形で5年ぶりとな

る春の高校バレー全国大会へ

の切符を掴みました。本戦では、

3回戦まで進出し、広島県代表

の崇徳高校に敗れはしました

が、郡山工業高校時代を通じて

本校50年ぶりとなる、全国バ

ト16まで進むことができまし

た。これもひとえに、常日頃か

らご支援くださる同窓生の皆

様や、学校でリモート応援をし

てくださいました学校関係者の皆

様のおかげだと思っておりま

す。これからもバレー・ボーラー

部はさらなる飛躍を志して精

進してまいりますので、今後とも

変わらぬご支援のほど、よろ

しくお願ひいたします。



今年度、福島県内の大会で1
セットも落とすことなく完全
優勝という形で5年ぶりとな
る春の高校バレー全国大会へ
の切符を掴みました。本戦では、
3回戦まで進出し、広島県代表
の崇徳高校に敗れはしました
が、郡山工業高校時代を通じて
本校50年ぶりとなる、全国バ
ト16まで進むことができまし
た。これもひとえに、常日頃か
らご支援くださる同窓生の皆
様や、学校でリモート応援をし
てくださいました学校関係者の皆
様のおかげだと思っておりま
す。これからもバレー・ボーラー

部はさらなる飛躍を志して精
進してまいりますので、今後とも
変わらぬご支援のほど、よろ
しくお願ひいたします。



「全国大会出場」

ソフトボール部顧問 大森 史仁

「令和3年度福島県高等学校新人体育大会結果」

◆令和3年10月10日(土)～11日(日)

〔決勝リーグ〕郡山北工 19-3 福島

〔1回戦〕郡山北工 24-1 古川

〔準決勝〕郡山北工 14-6 盛岡中央

〔決勝〕郡山北工 17-1 須賀川

*4年連続30回目の優勝

◆令和3年10月23日(土)～24日(日)

〔1回戦〕郡山北工 24-1 古川

〔準決勝〕郡山北工 12-10 須賀川

〔決勝〕郡山北工 17-1 須賀川

*4年連続10回目の優勝

◆令和4年3月24日

より岐阜県各務ヶ原

市で開催される第40

回全国高等学校男子

ソフトボール選抜大

会に出場に際し同窓生

をはじめ多くの方々

にご声援を賜り感謝

申し上げます。全国

大会ベスト4以上を

目指し努力して参り

ます。

「全国インターハイ・国民体育大会出場」

スピードスケート部顧問 高橋 健也

「全国インターハイ・国民体育大会出場」

電気2年の増子知希には、昨年度

よりも厳しい練習を課しました。増

子はそれに耐え、全国インターハイ・

国民体育大会の切符を掴み

ることができました。国体には初め

て参加しました。本人は緊張してお

りましたが、力を發揮し、レースでは、

次回のラウンドへ、各組3位通過のと

ころ、第4位という惜しい結果でし

た。本人の今年度の最大目標であつ

た2月に開催予定の全国高校選抜大

会が新型コロナのため、中止になつ

てしましました。残念ではあります

が、気を引き締めなおさせ

いました。同窓会の方々にはいろいろ

な支援をいただき感謝しております。



◆令和3年11月13日(土)～14日(日)
第5位 情3 島貫 健
◆令和3年7月30日(金)～31日(土)
第21回高校生ものづくりコンテスト全国大会
電子回路組立部門

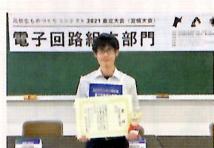
◆令和3年11月13日(土)～14日(日)
第5位 情3 島貫 健

「全国大会初出場」

情報技術科 遠藤 健一



昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で全国大会が中止となり、初めての全国大会出場となりました。結果は5位と健闘することができます。これまでの高校生ものづくりコンテストの結果としては東北大会連覇（福島県初）、福島県大会3連覇とよい結果を生み出すことができます。来年度以降も全国大会に出場できるよう先生と共に努力して参ります。



●山岳部

福島県高等学校体育大会登山大会

優秀パーティー全国大会出場権獲得 風壮輝・渡辺竜司・渡邊大介・桑名慧

●情報技術科

福島県高校生ものづくりコンテスト2021 電子回路組立部門 第1位 J2八木田さくら

福島県高校生ものづくりコンテスト2021 電子回路組立部門 第3位 J2村田聖希

●電子部

第30回コンピュータアイディアコンテスト並びにJMC2022県予選

マイコンカー-BASIC部門 第2位(全国出場) E1伊藤佑真

同率県3位 E3石井智也・E3石澤勇真・カメラ部門 2位 石本一貴

●コンピュータ部

第30回コンピュータアイディアコンテスト並びにJMC2022県予選

マイコンカー-BASIC部門 第2位(全国出場) E1伊藤佑真

同率県3位 E3石井智也・E3石澤勇真・カメラ部門 2位 石本一貴

●写真部

第40回福島県高等学校総合文化祭写真展

最優秀賞 浮地吉洋(A1)、全国高等学校総合文化祭写真部門推薦

優秀賞 桑村昌大(D3)、橋内杏果(A1)、小池悠生(D1)

●化学部

福島県高校生ものづくりコンテスト2021 化学分析部門

第1位 C1杉山日和、第2位 C2澄沢太一

●機械科

福島県高校生ものづくりコンテスト2021 旋盤作業部門 第2位 M21石田陸夢

800mリレー 9位 A3須賀祥太・C2中野海斗・E1大野篤史・M31長谷川朋輝
400mメドレーリレー 11位 M31長谷川朋輝・D1遠藤康生・A3須賀祥太・E1大野篤史
第29回東北高等学校新人水泳競技大会
400m自由形 9位 E1大野篤史、200m個人メドレー 18位 E1大野篤史

●機械部
高等学校ロボット相撲選手権大会2021北海道・東北大会
[北嶺1号] M21田中達也・M22渡邊悠 第3位
[北嶺2号] M22近岡大翔・M21橋本翔大 2回戦敗退

●機械科
高校生ものづくりコンテスト2021東北大会 旋盤作業部門 第3位 M31渡辺辰司

●情報技術科
高校生ものづくりコンテスト2021東北大会 電子回路組立部門 第1位 J3島貫健

●弓道部
第40回東北高等学校弓道選抜大会 男子団体 準優勝

●ソフトボール部
令和3年度東北高等学校大会 優勝

県大会（3位以上入賞）

●バレーボール部
第67回福島県高等学校体育大会 全日本バレーボール高等学校選手権大会福島県代表決定戦 優勝

【全国・東北・東日本大会出場】

弓道部顧問 佐藤 光三

◆48年ぶり3回目の全国高校総体出場

県

高校

総体

で優勝し、郡山北工の

校名

で初の

全国

高校

総体

に出てき

ました。

大会は新潟県上越市で開催

されました。

結果は予選を通過し、

二回戦

郡山北工 12(3)(2) - 12(3)(4)

東予(愛媛)

で惜敗。ベスト32でした。

◆東北選抜大会準優勝

県

新人

戦

で準優勝し、全国選抜を

かけた予選会へ出場しました。

結果

は3位で全国選抜への出場は成し得

ませんでしたが、東北選抜の出場権

を得ました。東北選抜は予選を3位

で通過し、「一回戦

郡山北工 8-

(2)(3)

北工

7-5 黒沢尻工(岩手)

【決勝

戦

郡山北工 8(2)(3)

福島工

】で惜敗し準優勝となりました。

「新聞審査賞全国2位 全国総文4年連続出場決める」

報道委員会 伊藤 楓真

報道委員会は、発行する郡山北工新聞が昨年夏、第25回全国高校新聞年間紙面審査賞で全国2位にあたる優秀賞を受賞しました。また、年末発表の第26回審査賞(1次審査)にも入賞し、文化部のインターハイとして8月に東京都で開催される第46回全国高等学校総合文化祭(どうきょう総文2022)新聞部門に出場できることになりました。4年連続入賞で、佐賀、高知、和歌山に続く、4度目の全国総文出場となります。新聞を共同制作する写真部も、県写真展に入賞できることになりました。3年連続3度目のダブル出場となりました。



「4年ぶりの全国大会」

山岳部顧問 丹治 良徳

令和3年度全国高等学校総合体育大会登山大会

◆令和3年8月20日(金)~23日(月)

8月16日から勝山市でコース調査や設営練習をしていました。19日の取立山コース調査時、取立山避難小屋からこつぶり山の間の登山行動中に、選手の左手薬指がスズメバチに刺されるという事故があり、20日の天気図審査を棄権、21日、

22日の登山活動も離脱してしまった。26・9/100点、46位という結果になってしまいました。選手たちはしっかりと準備をしてきたので非常に悔やまれる写真は三頭山山頂コース調査時のものです。

令和3年度大会成績報告

全国大会

●報道委員会・写真部

- 第45回全国高等学校総合文化祭の国わかやま総文写真部門 村田聖希(J2)出場
- 第45回全国高等学校総合文化祭の国わかやま総文新聞部門 出場 第25回全国高校新聞年間紙面審査賞 優秀賞(第2位)
- 第26回全国高校新聞年間紙面審査賞 入賞
- バレーボール部
- 令和3年度全国高等学校総合体育大会バレーボール競技 出場
- 第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会 ベスト16
- ソフトボール部
- 令和3年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技 出場
- 第40回全国高等学校ソフトボール選抜大会 出場(予定)
- 情報技術科
- 第21回高校生ものづくりコンテスト全国大会 電子回路組立部門 第5位 島貫健(J3)
- 弓道部
- 令和3年度全国高等学校総合体育大会弓道競技大会 出場
- 第21回東日本高等学校弓道大会 出場(予定)

「JMCR2022全国大会出場」

電子部顧問 菅野 昭夫

全国大会の出場に際し、同窓会をはじめ多くの方々にご支援を賜り感謝申し上げます。電子部では令和4年1月8日から広島市で開催されるJMCR(ジャパンマイコンカーラリー)2022全国大会に電子科1年伊藤佑真が出場の予定でしたが新型コロナ感染拡大の影響で大会が中止となってしまいました。次年度も全国大会に出場できるよう努力していくたいと思います。今後ともご支援の程よろしくお願い致します。

昨年同様学校行事はもちろん、各種大会等においても、コロナ禍による制約の多い一年でした。開催が危ぶまれた球技大会も生徒や職員間の連携、そして保護者の方々のご理解のお陰で実施することがきました。先行きの見えない不安な状況下でも決して怯まず、自分たちができる事を一生懸命模索し、実行に移す北工生の底力を強く感じました。困難な状況で発揮される力がこそが本物の実力だと思います。

生徒会だより

生徒会活動状況
橋詰貴美子
橋詰貴美子



●電子部

ジャパンマイコンカーラリー2022全国大会 広島県のコロナ感染症拡大のため中止
●建築科

第15回中央工学校高校生対象コンペティション…佳作 菅野美花・小板橋力斗、奨励賞 豊崎愛華
秋田県立大学 全国高校生建築提案コンテスト2021 佳作 小松かりん・平栗日菜乃
第12回建築甲子園 奨励賞 菅野美花

●スピードスケート部

第12回全国高等学校選抜スピードスケート大会 増子知希(D2) 500m、1000m出場
第71回全国高等学校スケート競技選手権大会 増子知希(D2) 500m、1000m出場
第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会 増子知希(D2) 500m、1000m出場

●コンピュータ部

第19回 高校生技術・アイディアコンテスト 全国大会 佳作 佐野裕哉・古川尚人
第19回 高校生技術・アイディアコンテスト 全国大会 佳作 熊谷航貴・佐藤桂大・佐藤優多

●山岳部

令和3年度全国高等学校総合体育大会登山大会 出場

東北大会

●水泳部

第76回東北水泳大会 400m自由形 17位 E1大野篤史、1500m自由形 4位 E1大野篤史
..... 100m背泳ぎ 5位 M31長谷川朋輝、200m背泳ぎ 4位 M31長谷川朋輝
..... 200m個人メドレー 7位 A3須賀祥太、400m個人メドレー 6位 A3須賀祥太
..... 400mリレー 18位 E1大野篤史・M31長谷川朋輝・M31石崎耀一朗・A3須賀祥太

令和3年1月～12月 ご協力者芳名簿

ご協力ありがとうございました

敬称略 感付順

氏名	卒校年科	住居地
源後 茂	昭57北電子	福島県
相楽 兵喜	昭35郡電	栃木県
源後 茂	昭57北電子	福島県
渡辺 征明	昭55北情報	福島県
佐藤 勝	昭40郡機A	埼玉県
原田 智	昭47郡電子	福島県
松本 庄治	昭31郡機A	福島県
二瓶 義正	昭50西電A	千葉県
佐藤 昭馬	昭35郡機B	福島県
鈴木 紹夫	昭44郡電子	秋田県
渡辺 健寿	昭41郡定機	福島県
影山 政行	昭45西電A	東京都
大河原文夫	昭52北電2	福島県
相馬 克己	昭36郡電子	岡山県
佐藤太利雄	昭34郡機B	埼玉県
今泉 義明	昭36郡建	福島県
新野 文雄	昭40郡建	千葉県
橋本 秀男	昭44郡工化	千葉県
猪狩 次夫	旧職員(北)	福島県
高橋賢太郎	昭26郡機A	不明
田中 良夫	昭41郡機B	栃木県
小堀 次男	昭24郡機	福島県
安斎 貞澄	昭39郡建	東京都
渡辺 元靖	昭46西電B	福島県
影山 芳夫	昭40西機A	福島県
野尻 真	令1北建	福島県
松岡 新一	昭47郡電	福島県
宗像 節夫	昭47西化B	神奈川県
黒田 四郎	昭37郡機A	神奈川県
須田 全一	旧職員(郡)	福島県
椎根 利一	昭42郡定機	福島県
遠藤 秀泰	旧職員(郡)	群馬県
榎本 岩雄	旧職員(北)	福島県
宮田 健児	旧職員(北)	福島県
馬場 淳三	昭37郡建	東京都
小山 良一	昭33郡建	神奈川県
佐久間島江	昭41郡機B	福島県
伊藤 宗昭	昭37郡建	宮城県
大内 菊夫	昭51郡定電	福島県
松永 信治	昭53北工化	福島県
澁谷 健夫	昭62北機3	福島県
小池 勝衛	昭42郡機B	神奈川県
長尾 一善	昭52北機3	福島県
外山 浩	旧職員(郡)	福島県
星 由夫	昭43西電A	埼玉県
三浦 善憲	昭46郡機B	神奈川県
円谷 励	昭40郡電	福島県
鈴木 隆男	昭40郡電	埼玉県
高橋 一男	平04北定工	栃木県
畠 吉春	昭29郡機	東京都
栗山 芳光	昭39郡電子	神奈川県
小池 正	昭40郡電	神奈川県
岡崎 浩二	昭52北電2	静岡県
陳野 重道	昭57北機1	福島県
猪狩巳千夫	昭58北電1	東京都
渡辺 正春	昭48郡建	千葉県
影山 昭一	昭37郡建	福島県
膳所 博美	昭42郡電子	三重県
宗形 昭二	昭31郡機B	神奈川県
小池 征男	昭34郡機B	茨城県
折笠 和	昭44郡工化	千葉県
宗形 孝至	昭37郡機A	神奈川県
佐藤 大地	平27北電	福島県
五十嵐史朗	平16北環	福島県

氏名	卒校年科	住居地
増子 和希	令1北機2	福島県
古川 秀康	昭41郡機A	茨城県
山内 光則	昭46郡機A	福島県
佐久間 紀	昭34郡機B	北海道
山口 輝光	昭31郡建	神奈川県
伊藤 清勝	昭43西電B	茨城県
安藤 正信	昭42郡機A	神奈川県
大坪 正男	昭52北電子	神奈川県
坂本 守	昭35郡機B	福島県
高原 三郎	昭27郡機	東京都
渡辺 光一	昭40郡定機	福島県
水戸 哲夫	昭41郡機B	福島県
井上 安邦	昭40郡建	神奈川県
長尾 宗典	昭61北電1	福島県
安田 隆好	昭36郡電子	東京都
壺屋 浩一	昭53北建	福島県
熊田 良治	昭40郡電	福島県
石井 義昭	昭38郡機B	群馬県
佐藤 正助	旧職員(北)	福島県
永野 文雄	昭38郡建	福島県
佐藤 敏幸	昭40郡機A	福島県
菅井祐一郎	昭45郡機A	福島県
橋本 洋治	昭36郡電子	茨城県
根本源太郎	旧職員(北)	福島県
鈴木 彰宏	昭48郡機B	宮城県
相川 清文	昭43郡建	東京都
大須賀 勝	昭51西機B	埼玉県
関 勝彦	昭40郡定機	千葉県
添田 善一郎	昭53北工化	福島県
星 宏美	平06北建	福島県
古川 弘	昭40郡建	福島県
福澤 清	昭34郡機B	京都府
木村 博司	旧職員(北)	千葉県
溝井 国幸	平11北電1	福島県
添田 拓廊	平16北化2	不明
笠原 隆	旧職員(郡)	福島県
小田 吉伸	昭54北電2	福島県
菅野 弘士	昭34郡機A	神奈川県
石井 敏男	昭35郡電	神奈川県
佐藤 輝男	昭54北建	福島県
添田 善秀	昭58北機3	福島県
佐藤 正道	旧職員(北)	福島県
小川 博芳	昭48西電A	神奈川県
村上 昇	昭39郡工化	福島県
橋本 太	昭54北機1	福島県
北原 正三	旧職員(北)	福島県
佐川喜四郎	昭39郡電子	福島県
熊田 孝一	昭63北電子	福島県
佐藤 丹治	昭56北機2	福島県
吉成 広幸	昭53北機1	福島県
佐藤 幸永	昭53北工化	福島県
鈴木 富夫	昭53北電子	福島県
加藤 平吉	昭38郡電	茨城県
齋藤 均	昭53北機4	福島県
折笠 利浩	昭53北工化	福島県
石田 啓一	昭53北工化	福島県
鈴木 直人	平24北機1	福島県
小桧山伸一	昭53北機2	福島県
鈴木 孝	昭53北建	福島県
國分 三夫	昭53北建	福島県
奈良坂 智悟	昭53北電3	福島県
半沢 一浩	昭53北建	千葉県
澁田 浩	昭58北情報	福島県
添田 善太郎	平14北機2	福島県

粗大ゴミ 引越しゴミ 不用品 遺品

等、お気軽にご相談下さい!



有限会社 添田商事

代表取締役 添田 善秀

TEL.024-983-5501 FAX.024-983-8808

お見積 無料 TEL.024-983-5501 E-mail info@soeta-shouji.com https://soeta-shouji.com/

令和2年度 決算報告

1 収入総額
4,014,491円

2 支出総額
2,843,427円

3 差引残高
1,171,064円

1. 収入の部

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
縁越金	443,989	443,989	0	令和元年度縁越金
入会金	1,500,000	1,500,000	0	入学生250人×Y6000
会費	1,662,000	1,656,000	△ 6,000	卒業生276人×Y6000
会誌広告料	240,000	0	△ 240,000	12社
一般寄付・協力金	300,000	384,489	84,489	80件
雑収入	1,007,000	30,013	△ 976,987	預金利息・参加費等
合計	5,152,989	4,014,491	△ 1,138,498	

2. 支出の部

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
会費	316,200	315,600	△ 600	入会金・会費総額の1割
会議費	500,000	72,085	△ 427,915	三役会・幹事会
事務費	60,000	43,039	△ 16,961	事務用品等
慶弔費	50,000	0	△ 50,000	香典等
通信費	1,650,000	1,634,556	△ 15,444	会報(71号)発送費等
旅費	250,000	0	△ 250,000	本部 東京 日立 水戸
会誌編集費	500,000	221,100	△ 278,900	会報(71号)印刷
涉外費	70,000	46,000	△ 24,000	関係機関との交渉諸費
卒業生諸費用	260,000	194,819	△ 65,181	卒業記念品 会長賞
事務局費	50,000	37,018	△ 12,982	会議費補助・事務局会議費
北嶺祭	0	0	0	学校祭補助
支部助成金	160,000	162,640	2,640	東京・日立・水戸
学校案内助成	30,000	16,390	△ 13,610	学校案内印刷補助
総会費	1,100,000	66,990	△ 1,033,010	総会中止告知他
激励費	130,000	30,000	△ 100,000	準会員全国大会激励金贈呈
予備費	26,789	3,190	△ 23,599	第6代会長写真作成
合計	5,152,989	2,843,427	△ 2,309,562	

3. 差引残額￥1,171,064は次年度へ繰り越します。

令和2年度 基本金報告

定期預金(～令和1年度) 7,055,525円 大東銀行定期預金
令和2年度基本金 315,600円 大東銀行定期預金

合計 7,371,125円

令和2年度 会計監査報告

令和3年4月23日の監査の結果、異常のないことを認めます。

会計監査 熊田 良治
石田 秀夫
伊勢野 敏雄

令和3年度 新会員報告

学 科	令和3年度
機械科	76名
電気科	38名
電子科	40名
情報技術科	36名
建築学科	39名
化学工学科	40名
合計	269名

福島県立郡山工業高等学校 昭和19年4月～昭和52年3月	全日制	機械科 1,114名 電気科 1,061名 電子科 997名	機械科 4,436名 電気科 2,838名 電子科 1,782名
定時制	機械科 356名 電気科 222名 電子科 140名 工業化学科 74名	建築学科 1,702名 建築工学科 1,775名 化学工学科 2,808名 募集停止 環境システム科 501名 工業化学科 83名	建築学科 1,702名 建築工学科 1,775名 化学工学科 2,808名 募集停止 環境システム科 501名 工業化学科 83名
定時制	機械科 356名 電気科 222名 電子科 140名 産業学科 74名	定時制+H14閉講課程 工業科 167名 機械科 207名 電気科 184名 建設科 32名	定時制+H14閉講課程 工業科 167名 機械科 207名 電気科 184名 建設科 32名
小計	6,634名	小計 3,172名	小計 16,515名
		合計	26,321名

協力金のお礼とお願い

会報発送に併せて協力金をお願いしたところ、皆様よりご協力を頂戴いたしました。感謝申し上げます。

協力金は同窓会運営のために有効に利用させて頂きます。

「協力金」の送付は、会報に同封された郵便払込取扱票をご利用下さい。なお、金額欄、ご依頼人の欄に必要事項をご記入の上、郵便局で振り込んで下さい。何口でも構いませんので、無理のない範囲で数多くの方々からご支援をお願い致します。



構内球技大会



秋の避難訓練



選手壮行会



吹奏楽部 第39回定期演奏会



大規模改造工事1



大規模改造工事2



大規模改造工事2期工事完成(B棟東3階)



入学式1



入学式2



スクールガイド撮影



空撮画像



校内企業説明会



激励金交付式



芸術鑑賞教室

撮影：報道委員会・写真部・
同窓会事務局・旭写真館

連絡用はがきをご利用ください

従来、住所変更等の連絡はメールか学校に電話して頂くなどして対応しておりましたが、事務局員が授業中で対応が不十分であったりと、皆様にはご迷惑をお掛けしております。

今号より連絡用はがきを会報に同封いたしますので以下の連絡用にはがきをご利用くださいますようお願いいたします。

また、はがき右下、または下のQRコードから「同窓会連絡用フォーム」に行けますので、スマートフォンからでも変更・連絡が可能になっております。ぜひご利用ください。同窓会報の送付につきましても、希望されない方ははがきか連絡用フォームから「希望しない」を選択してください。

- 住所変更 ● 勤務先変更 ● 氏名の変更
- 死亡連絡 ● 会報不要の連絡
- その他、ご意見・ご要望等

※はがき記入の際は会員確認のため(同性同名と混同しないように)
 ●会員番号(封筒宛名下にある6桁の番号)
 ●お名前 ●卒業年度・科 を必ず記入してください。

同窓会
連絡フォーム

事務局だより

本年度も皆様のご協力により同窓会会報72号を発行することができました。心より御礼申し上げます。昨年度は新型コロナウイルスの影響で学校行事の中止、部活動では大会の中止や縮小と生徒たち特に3年生にとっては日頃の練習の成果を発揮する機会を失い、不完全燃焼のまま卒業を迎えることになりました。本年度はその先輩たちの無念とうつぶんを晴らすかのように各大会に参加し、輝かしい成績を残してくれました。運動部、文化部のみならず委員会やコンテスト等で11団体が全国大会に出場を果たし、東北大会や県大会でも北生の活躍はめざましいものがありました。

また、生徒たちは資格取得においても積極的に取り組み、各試験において多くの合格者を輩出し、それぞれの進路実現に向け邁進いただきました。

校舎の大規模改修工事も第2期工事が終了し、B棟校舎は見違えるようにきれいになりました。令和4年～5年にかけてはA棟校舎が第3期工事に入り、職員室が一時的に移動するなど来校される皆様にはご不便をおかけしますが、令和4年度は3年に一度の北嶺祭が開催される予定です。きれいになった校舎を見学してから来校していただければ幸いです。

本会の運営に際しまして、数多くのご協力を頂き有難うございます。これからも皆様のご協力を頂きながら、在校生支援や同窓会運営を行って参りたいと思います。最後になりますが、同窓生の皆様のご活躍とご健康を祈念いたします。

事務局一同



福島県知事許可(特-30)第22238号
福島県知事許可(般-30)第22238号
土木・塗装・仮設・建築工事・解体工事

有限会社 松本土建

代表取締役社長 松本 善栄

本 社／〒964-0947 福島県二本松市松林136番地
TEL.0243-24-9066 FAX.0243-24-9088
二本松事業所／〒969-1404 福島県二本松市油井字船山71-6

建築一式請負工事／新築／リフォーム／増改築
MARUYOSHI

マルヨシ住建株式会社
〒969-1203 福島県本宮市白岩字宮ノ下8
TEL/FAX 0243-44-2685

合

株式会社 ヤマシロ

代表取締役 猪狩 巴千夫

事務所 〒142-0041 東京都品川区戸越6-13-15 浅野ビル205号
TEL.03-5702-2823 FAX.03-5702-2824
E-mail:m.igarai@y4.dion.ne.jp
mobile:090-7014-3577
mobile-mail: migari4421@me.com
本 社 〒142-0052 東京都品川区東中延1-5-19